

宮 崎 大 学

# 教育文化学部紀要

芸術・保健体育・家政・技術

33・34

目 次

堀江さおり：家庭科における消費者教育指導への支援の在り方 — 小・中学校教員への調査を通して — .....	1
---	---

平成 28 年 3 月

宮 崎 大 学

# 教育文化学部紀要

芸術・保健体育・家政・技術

33・34  
2016

家庭科における消費者教育指導への支援の在り方  
—小・中学校教員への調査を通して—

堀江さおり

**A Survey of Elementary and Junior High School Teachers  
Who Support Inclusion of Consumer Education Guidance  
in Home Economics Classes**

**Saori HORIE**

1. 研究の背景と目的

## 2. 研究の方法

8

5

## 3. 結果と考察

4

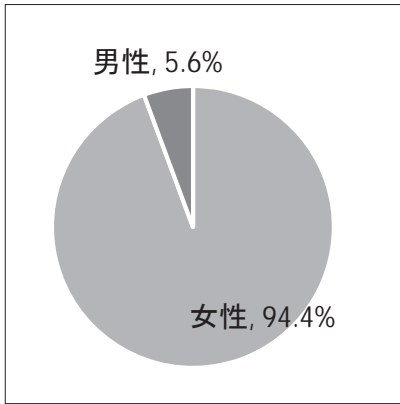


Fig.1 回答者の属性 (性別)

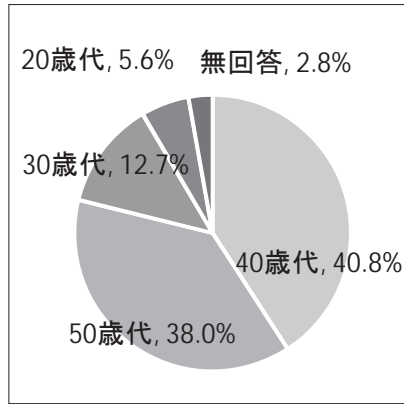


Fig.2 回答者の属性 (年代別)

4  
1

2

1

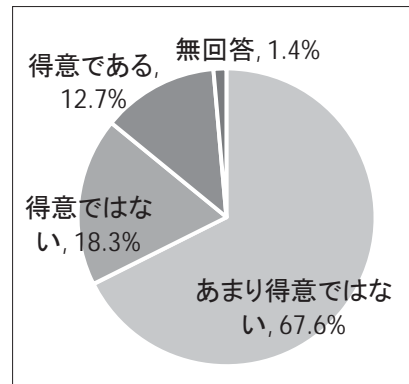


Fig.3 「身近な消費生活と環境」の指導意識

4

0

9

1

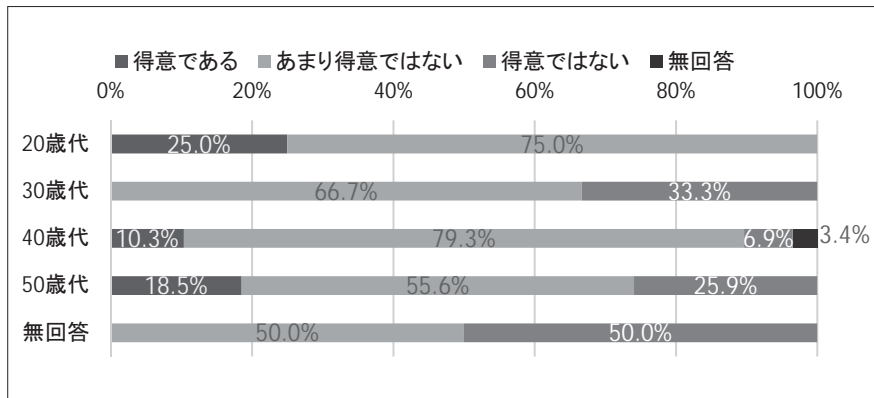


Fig.4 年代別の「身近な環境と消費」の指導意識

3

Table. 1 「D身近な消費生活と環境」の指導が得意な理由

日常生活との関連を踏まえた回答	身近な暮らしについての話であるので、教員、児童の双方において実感を伴った理解を促しやすいから。(小学校, 20歳代, 女性)
	日常生活と結びついている内容なので、子どもに意識を持たせやすいから。(小学校, 40歳代, 女性)
	家庭生活での体験を踏まえながら指導できるから。(小学校, 40歳代, 女性)
指導上の工夫を踏まえた回答	生活に役立つ内容であり、自分も興味関心があり、生徒も興味をもてる場所だから。(中学校, 50歳代, 女性)
	時間数は限られているがポイントは抑えて指導しているつもり。身近なトラブルについては最新の情報を伝えたいと思い、消費生活センターでDVDを借りて見せている。(中学校, 50歳代, 女性)
	ロールプレイングをしたり、ワークシートの工夫がしやすい。(中学校, 50歳代, 女性)
自己の経験を踏まえた回答	事例等を入れている。(中学校, 50歳代, 女性)
結婚して専業主婦をしたので消費生活については深くかかわってきたし、関心もある。指導においても自分の体験したこと、考えたこと、必要だと思ふことをこれから成長したときのために少しでも伝えていきたいと考えている。(小学校, 40歳代, 女性)	

※個人の特定につながる表現が含まれる記述箇所を除いて示している。

Table. 2 「D身近な消費生活と環境」の指導があまり得意ではない理由

日常生活との関連を踏まえた回答	<p>児童に日常生活を意識させることが難しい。(小学校, 30歳代, 女性)</p> <p>指導はしているも実際の生活(実践部分)が具体的に見えないので、実態に即した指導になっているかどうか分からない。(小学校, 40歳代, 女性)</p> <p>得意である・ないにかかわらず、子どもが生きていくうえで特に大切であると考えるので、自分自身、いろいろな情報得を得て指導していきたい。(小学校, 50歳代, 女性)</p>
指導上の不安に関する回答	<p>型にはまった内容になってしまい、自分自身の考えで授業をすることがまだできないので。(小学校, 30歳代, 女性)</p> <p>学校で金銭教育に取り組むことになっているが、それをどう考えていくか考え実践しているところです。(小学校, 40歳代, 女性)</p> <p>教科書にある内容をひととおり進めるだけという感じで、子どもに思考・判断させるといった意識は薄かった。(小学校, 40歳代, 女性)</p> <p>身近なことや日常生活においてのお金の使い方、商品の選び方など指導することが必要であるとは思いますが、実際、授業の中でそこまで学ばせることが難しい。できれば実践していくことも必要なのではないかと思えます。お金の大切さ使い方というのは一生の生活に関することなので今のうちから・・・と思います。(小学校, 40歳代, 女性)</p> <p>自分の経験は話せるが、現状の一般的な問題を知らないのでは果たして自分の考え、教科書どおりでよいのかと不安なので。(小学校, 40歳代, 女性)</p> <p>自分の価値観を押しつけそうで怖い。(中学校, 30歳代, 女性)</p> <p>知識・理解は定着させたいと努力しているが、生徒一人ひとりのプライベートな面も大きいので気をつけて取り扱っている。(中学校, 40歳代, 女性)</p> <p>生徒が興味を持つような教材・教具の準備が十分にできない。情報機器の操作が得意でない。(中学校, 50歳代, 女性)</p> <p>一般的な話しかできず、生徒に興味関心を持たせられていないと感じるから。(中学校, 50歳代, 女性)</p> <p>生徒に分かりやすく教える手立てや教材が難しい。(中学校, 50歳代, 女性)</p> <p>ロールプレイングをしたり、動画を見たりして、より体験的な形で指導をしている。しかし、実践例の種類や本人の意識にどこまで深まっているかを考えると、授業時間のとり方を考え直していきたい。(中学校, 40歳代, 女性)</p> <p>消費者教育の内容は多岐に渡り、その内容をいかに精選して教えるかが難しい。消費生活センターの講座を利用しているが、学習内容のどの部分を取り扱うかとても悩む。(中学校, 50歳代, 女性)</p> <p>理論中心になりがちであるから、ロールプレイングやクーリングオフ等は実践させている。(中学校, 50歳代, 女性)</p>
自己の勉強不足等に関する回答	<p>どういふことを内容として取り上げればよいかが自分自身よくわかっていないので。(小学校, 50歳代, 女性)</p> <p>不勉強で内容・方法ともによくわからない。(小学校, 50歳代, 女性)</p> <p>情報量が多いから。消費者問題が多様化しているから。(小学校, 30歳代, 女性)</p> <p>知識があまりない(小学校, 無回答, 女性)</p> <p>教材研究の時間が十分に取れない。自分の知識不足。(小学校, 40歳代, 女性)</p> <p>自分自身があまり詳しくないので。(小学校, 40歳代, 女性)</p> <p>勉強(情報)不足のため。(小学校, 40歳代, 女性)</p> <p>勉強不足。(小学校, 40歳代, 女性)</p> <p>消費生活を取り巻く現状を客観的に捉えることができない。実態がめまぐるしく変化しているため。(小学校, 40歳代, 女性)</p> <p>多様化が進んでおり、指導しにくい。(小学校, 40歳代, 女性)</p> <p>専門用語について詳しく語れない。(中学校, 50歳代, 女性)</p> <p>新しい情報についていけておらず、自信がない。(中学校, 40歳代, 女性)</p> <p>勉強不足であると思うからです。(中学校, 40歳代, 女性)</p> <p>日々めまぐるしく状況が変化している。(中学校, 40歳代, 女性)</p>
指導機会に関する回答	<p>毎年家庭科を担当するわけではないので、得意とはいええない。しかし、食育でも衣生活について学習するときでもつねにDの内容に関連付けようにはしている。(小学校, 50歳代, 女性)</p> <p>家庭科について専門的、論理的に研修した経験があまりなく、一般常識的なところで指導していたのではないかと思うから。(小学校, 50歳代, 女性)</p> <p>まだまだ家庭科の授業で指導をしたことがなく、実感できていません。(小学校, 20歳代, 女性)</p> <p>家庭科の授業研を数回行ってきたが、Dの内容を中心とした内容で授業研究会をする機会がなく、自分自身が勉強不足である。(小学校, 30歳代, 男性)</p> <p>子ども達に指導すべき大切な学習内容だと思うが、担当学年によって指導する機会がこれまであまりなかったから。(小学校, 40歳代, 女性)</p> <p>学校の家庭科や社会科の授業ではじっくり指導する時間がなく、十分に指導できる自信がない。(小学校, 40歳代, 女性)</p> <p>これまで高学年担当が少なかったため、あまり取り組んでいない。(小学校, 50歳代, 男性)</p> <p>社会科を担当しているため、内容を把握しているが、それを伝えて今後に生かせるように指導することに対して自信がない。(中学校, 20歳代, 女性)</p>
消費者教育の認識に関する回答	<p>これまで特に意識して取り組んでこなかったから。(小学校, 40歳代, 男性)</p> <p>あまり関心なかった。(小学校, 50歳代, 女性)</p> <p>消費者教育のゴールが見えない。(中学校, 40歳代, 女性)</p>

※個人の特定につながる表現の含まれている記述箇所は除いて示している。

Table. 3 「D身近な消費生活と環境」の指導が得意ではない理由

自己の勉強不足等に関する回答	自分自身が勉強不足である。(小学校, 30歳代, 女性)
	身近な消費生活と環境の指導についてしっかりと研究したことがないので。(小学校, 30歳代, 女性)
	社会の変化の速さは著しく、このところ、低・中学年の担任をすることが多く、家庭科の授業を担当することがなく、教科の研究をしていないため。(小学校, 50歳代, 女性)
	通り一遍のことしか考えたことがなく(消費生活、消費者の権利・義務について)、他者への配慮など、どちらかというと人事のような気になっていたので、真剣に取り組んだことがない。(小学校, 50歳代, 女性)
	自分の勉強不足。(中学校, 50歳代, 女性)
指導機会に関する回答	専門教科ではなく、昨年初めて3年生で扱い苦労した。消費生活センターのDVD等を活用したい。(中学校, 無回答, 女性)
	まだ指導をしたことがない。(小学校, 30歳代, 女性)
	行ったことがない。(小学校, 40歳代, 女性)
消費者教育の認識に関する回答	ここ6～7年家庭科を教えたことがなく、どのような内容を指導すればいいかわかっていなかったから。(小学校, 50歳代, 男性)
	よく知らない。(小学校, 50歳代, 女性)
	あまりよく分からない。(小学校, 40歳代, 女性)

※個人の特定につながる表現の含まれている記述箇所は除いて示している。



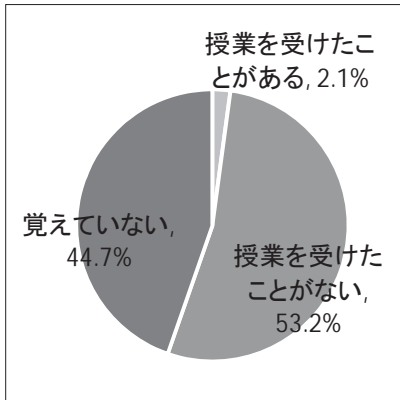


Fig.5 大学時代の「D身近な消費生活と環境」に関する学習経験（小学校）

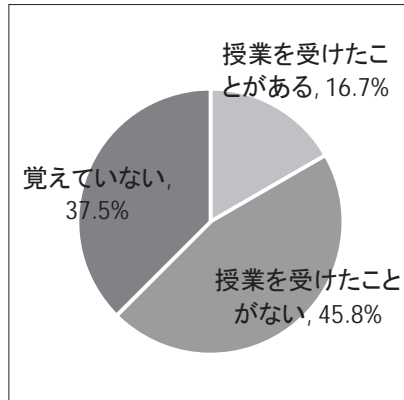


Fig.6 大学時代の「D身近な消費生活と環境」に関する学習経験（中学校）

Table. 4 「身近な消費生活と環境」の指導が得意ではない理由

「D身近な消費生活と環境」のなかでの工夫	・自分の買い物や子どもの買い物など題材探しはしている。(小学校)
	・文房具の買い方。(小学校)
	・お金の使い方として5年生の教科書に出ているノートの選び方を行う際、3つのグループに分けてディベートさせる。他の子どもたちの意見を聞いて学ばせている。(小学校)
	・環境家計簿。(中学校)
他分野との連携	・食育でも衣生活について学習するときでもDと関連させながら指導している。(小学校)
	・指導途中だが、衣生活の自立の内容と関連づけている。(中学校)
	・環境でエコバック作りを関係機関と連携して行っている。ハウジングフェアのカーテンを再利用し、そのカーテンでエコバック作り。また環境面をあわせて講和して深めている。(中学校)
	・食物ではごみの量、ごみの分別。衣服ではリサイクル。(中学校)
他機関との連携	・消費生活センターと一緒に家庭科の授業を行っている。(中学校)
	・消費生活センターの出前授業を活用している。中3を対象に主に携帯電話のトラブルについて。(中学校)

※個人の特定につながる表現が含まれる記述箇所を除いて示している。

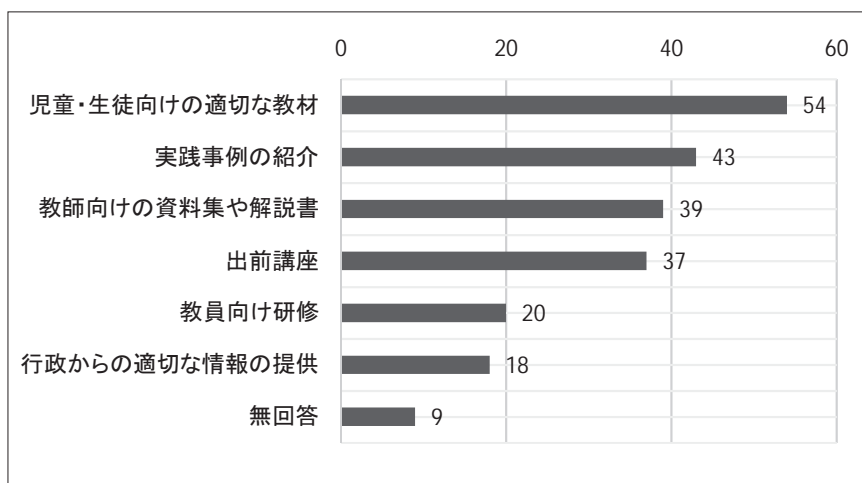


Fig.7 消費者教育推進のために教員が望む支援（複数回答）

Table. 5 教員が参加したいと思う「教員向け研修」のテーマ

分野	具体的な回答
基本的な知識を習得する	消費者として知っておくべき基礎知識。将来設計の具体的方法。
子どもを含む消費者被害の実態を知る	具体的な例もとにした研修を受けてみたいと思った。 実際に起きた事件・被害など。 消費者問題の事例など。 中学生が被害にあっている消費者問題。
授業の手法を学ぶ	授業実践の報告・発表。 実践発表。ワークシートや授業の流れ。教材研究。 実際に使える授業を見せてもらいたい。 児童向けの授業のあり方。 消費者教育を小学生に向けてどのように行うか実践例を教えてください。 知らないうちに足を踏み入れてしまうもの。子供たちへの指導。大人自身の知識を増やす。親への情報提供。 消費生活と児童の身近な生活との結びつき。 情報化社会とそれに伴うトラブルの実情など。
専門性を必要とするテーマの知識を深める	金融ローンやカード社会の盲点、注意点。より良い消費者になるためのポイント。振り込み詐欺をはじめとする金融詐欺。 インターネット関係の研修。 インターネット消費について。金融商品。消費者教育の実践紹介。 保険・年金・不動産。 金融関係のテーマ。 悪質商法。多重債務者の研修。 消費者教育を踏まえた情報ツール活用の上での留意点。 住生活についての中学生にかかわる内容の研修。防災教育や換気や動線等。 環境教育。
その他	ワークショップ。 消費者教育の授業研に参加してみたい。

※個人の特定につながる表現が含まれる記述箇所を除いて示している。

#### 4. まとめと今後の課題

引用文献・参考文献

i

ii

iii

1

iv

v

vi

vii

viii

2 1

9

9

ix

---

---

宮崎大学教育文化学部紀要

3  
3

宮崎大学教育文化学部

1 1

(株)印刷センタークロダ

2

---

---